

原子力 ワンポイント

日本の放射線・放射能基準 ——福島第一原発事故(番外編⑰)



の低線量域の増加と二
次がんリスク」において
フランスで行われた大
掛かりな調査結果から、
一回当り百五十 μ Sv程
度の照射を受けた周り
の正常な細胞からガン
が新しく作られたケー
スは報告されていない
と述べています。アリソ
ン・オックスフォード大
学名誉教授は、安全な放
射線のレベルとして、著
書「放射能と理性」の中
で、放射線を一回浴びる
場合は百 μ Sv、何回か浴
びる場合には、百 μ Sv/
月と述べています。とこ
ろで、長崎大学の三根真
理子准教授による長崎
市の原爆生存者の調査
結果を見ると、死亡率が
る)、結果として、平均
寿命の増加が見られま
す。『今後、福島県民
の平均寿命が延びるだ
ろうと言われています。
これは、癌検診率の向上
に起因します。癌の早期
発見が死亡率を下げる
のです。広島、長崎の平
均寿命が、原爆投下後延
びたようにです。福島県
は、世界一長寿で有名な
県になるのかも知れま
せん。』

百 μ Sv シーベルト
(μ Sv) 未満の被ば
くでは損傷したDNA
A(デオキシリボ核
酸)が元通りに正しく
修復されると考えら
れます。健康調査を
しっかりと、長寿の
福島県になってもら
いたいと思います。

ゲンくん 新聞にも
よく百 μ Sv未満の被ば
くからは有意なガンの
増加は見られないと書
いてあるけど、どうして
なの。

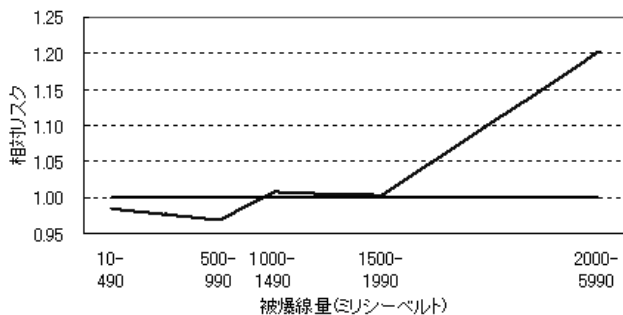
テツにい 理由のひ
とつは、損傷したDNA
は修復されるからです
(損傷したDNAがガ
ンの原因になることは、
本紙二〇一一年三月三
十一日付け「広く利用さ
れている放射線⑫」参
照)。DNAの修復を考
慮しないことは放射線
の影響を少なくとも安
全側に評価することに
なるので、ICRP(国
際放射線防護委員会)は
規制の考え方に、この修
復効果を採用しません
でしたが、私たちには人

ゲンくん 損傷した
DNAが修復される目
安としては、だいたい百
 μ Svと考えればいいん
だね。他にDNAが修復
されることを示す例は
ないの。

百 μ Sv 未満の被ばく
ならDNAは修復

射線のレベルとして、著
書「放射能と理性」の中
で、放射線を一回浴びる
場合は百 μ Sv、何回か浴
びる場合には、百 μ Sv/
月と述べています。とこ
ろで、長崎大学の三根真
理子准教授による長崎
市の原爆生存者の調査

長崎市における総死亡率の相対危険度



注) Mine 他 "Apparently beneficial effect of low to intermediate doses of A-bomb radiation on human lifespan" TABLE 1 を基に本紙でグラフを作成した。

ゲンくん 健康管理
調査がきちんとされて、
福島県の方々が一日で
も長生きされるといい
ね。苦しんだ人が苦し
だ以上にたくさん幸せ
になってもらいたいし、
災いを転じて大きな福
となるといいな。
(原産協会・政策推進部)